

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】令和 4 年 3 月 24 日(2022.3.24)

【公開番号】特開 2021-16554(P2021-16554A)

【公開日】令和 3 年 2 月 15 日(2021.2.15)

【年通号数】公開・登録公報 2021-007

【出願番号】特願 2019-133889(P2019-133889)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02(2006.01)

10

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 0

A 6 3 F 7/02 3 0 4 D

【手続補正書】

【提出日】令和 4 年 3 月 11 日(2022.3.11)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

20

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

遊技者による操作対象とされる複数の操作部と、

判定を行う判定手段と、

前記判定手段による判定にて所定の結果が得られたことに基づいて遊技者に特典を付与し
うる特典付与手段と、

前記操作部に対する操作受付が許容されるとともに、操作受付が許容される操作対象を摸
した摸画像表示が周期的変化を有して表示される操作許容表示期間を発生可能であり、該
操作許容表示期間で前記操作部に対して操作が行われると受付後変化を生じさせる操作
許容表示期間実行手段と

30

を備え、

前記操作許容表示期間の種別として、特定操作許容表示期間及び特別操作許容表示期間が
用意されており、

前記特定操作許容表示期間では、複数回の操作受付が許容可能とされ且つ前記摸画像表示
として表示される操作部があり、当該特定操作許容表示期間において該操作部に対して操
作受付がなされると、該操作受付がなされたことに基づいて、前記受付後変化の 1 つとし
て、該操作部を摸した摸画像表示にそれまで現れていた前記周期的変化を非表示にすること
が可能であり、

前記特別操作許容表示期間では、複数回の操作受付が許容可能とされ且つ前記摸画像表
示として表示される操作部があり、当該特別操作許容表示期間において該操作部に対して
操作受付がなされると、該操作受付がなされたことに基づいて該操作部を摸した摸画像表
示にそれまで現れていた前記周期的変化が非表示にされることがなく、該周期的変化を継
続可能であり、

40

前記特別操作許容表示期間は、特別条件の成立に基づいて発生するものであるが、特定
種別の演出音が非可聴状態にされてから当該発生条件が満たされて発生する場合と、該特
定種別の演出音が非可聴状態ではなく可聴出力されているなかで当該発生条件が満たされ
て発生する場合との両方があるようになっており、

さらに、

前記操作許容表示期間において前記摸画像表示の周期的変化が所定時間単位で現れるよ

50

うに表示されている場合は、当該操作許容表示期間内において複数回の操作受付が許容可能とされ且つ前記摸画像表示として表示される操作部があるが、前記操作許容表示期間内において前記摸画像表示の周期的変化が所定時間よりも長い時間単位で現れるように表示されている場合は、当該操作許容表示期間内において複数回の操作受付が許容可能とされ且つ前記摸画像表示として表示される操作部がある場合と、当該操作許容表示期間内において複数回の操作受付が許容可能とされ且つ前記摸画像表示として表示される操作部がない場合との両方があるようになっており、

さらに、

前記操作許容表示期間が発生するよりも前に特定の前演出表示が表示される場合があり、該特定の前演出表示は、当該操作許容表示期間の発生タイミングを跨るかたちで表示可能とされ、

10

前記操作許容表示期間において前記特定の前演出表示が表示されているなかで前記操作受付がなされた場合、該操作受付がなされたことに応じた前記受付後変化が実行開始される時点において前記特定の前演出表示は非表示の状態にされておらず表示されており、該受付後変化が実行途中の状況にあるなかで非表示にされる

ことを特徴とする遊技機。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0005

【補正方法】変更

20

【補正の内容】

【0005】

このような従来の遊技機では、遊技興趣の低下を抑制することが求められる。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0007】

手段 1：遊技者による操作対象とされる複数の操作部と、

30

判定を行う判定手段と、

前記判定手段による判定にて所定の結果が得られたことに基づいて遊技者に特典を付与しうる特典付与手段と、

前記操作部に対する操作受付が許容されるとともに、操作受付が許容される操作対象を摸した摸画像表示が周期的変化を有して表示される操作許容表示期間を発生可能であり、該操作許容表示期間で前記操作部に対して操作が行われると受付後変化を生じさせうる操作許容表示期間実行手段と

を備え、

前記操作許容表示期間の種別として、特定操作許容表示期間及び特別操作許容表示期間が用意されており、

40

前記特定操作許容表示期間では、複数回の操作受付が許容可能とされ且つ前記摸画像表示として表示される操作部があり、当該特定操作許容表示期間において該操作部に対して操作受付がなされると、該操作受付がなされたことに基づいて、前記受付後変化の 1 つとして、該操作部を摸した摸画像表示にそれまで現れていた前記周期的変化を非表示にすることが可能であり、

前記特別操作許容表示期間では、複数回の操作受付が許容可能とされ且つ前記摸画像表示として表示される操作部があり、当該特別操作許容表示期間において該操作部に対して操作受付がなされると、該操作受付がなされたことに基づいて該操作部を摸した摸画像表示にそれまで現れていた前記周期的変化が非表示にされることがなく、該周期的変化を継続可能であり、

50

前記特別操作許容表示期間は、特別条件の成立に基づいて発生するものであるが、特定種別の演出音が非可聴状態にされてから当該発生条件が満たされて発生する場合と、該特定種別の演出音が非可聴状態ではなく可聴出力されているなかで当該発生条件が満たされて発生する場合との両方があるようになっており、

さらに、

前記操作許容表示期間において前記摸画像表示の周期的変化が所定時間単位で現れるように表示されている場合は、当該操作許容表示期間内において複数回の操作受付が許容可能とされ且つ前記摸画像表示として表示される操作部があるが、前記操作許容表示期間において前記摸画像表示の周期的変化が所定時間よりも長い時間単位で現れるように表示されている場合は、当該操作許容表示期間内において複数回の操作受付が許容可能とされ且つ前記摸画像表示として表示される操作部がある場合と、当該操作許容表示期間内において複数回の操作受付が許容可能とされ且つ前記摸画像表示として表示される操作部がない場合との両方があるようになっており、

10

さらに、

前記操作許容表示期間が発生するよりも前に特定の前演出表示が表示される場合があり、該特定の前演出表示は、当該操作許容表示期間の発生タイミングを跨るかたちで表示可能とされ、

前記操作許容表示期間において前記特定の前演出表示が表示されているなかで前記操作受付がなされた場合、該操作受付がなされたことに応じた前記受付後変化が実行開始される時点において前記特定の前演出表示は非表示の状態にされておらず表示されており、該受付後変化が実行途中の状況にあるなかで非表示にされる

20

ことを特徴とする遊技機。

【手続補正4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】削除

【補正の内容】

30

40

50